



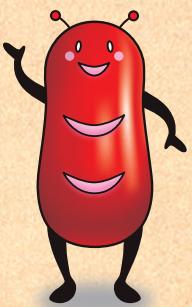
移住ガイドブック



鹿児島県曾於市

ここで暮らそう

とおしよう！



鹿児島県曾於市



鹿児島県の空の玄関口霧島市と

宮崎県都城市の間に位置する曾於市。

鹿児島市、宮崎市へのアクセスも良く

自然の中につつて両県の恩恵が得られる町。

農業、子育て、スローライフなどなど

全力でおすすめします！



INDEX

曾於市の概要	1
移住者インタビュー	
・青柳健太さん	3
・平林拓さん・かおりさん	5
・福元晃彦さん・生実さん	7
・浜田夕貴さん	9
子育て世代インタビュー	11
「子育てしているママさんにきいてみようそおしよう！」	
移住に関するQ&A	13
曾於市の移住応援施策	
■暮らし・仕事	15
■教育・子育て	16
曾於市のイベント	17
曾於市の名物・アクセス	18

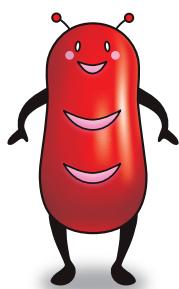
豊かな自然の中で みんなが創る笑顔輝く 元気なまち曾於市



曾於市は、平成 17 年 7 月 1 日、曾於郡末吉町、大隅町、財部町の 3 町が合併して誕生しました。鹿児島県の大隅半島の一番上、宮崎県の県境にあり“ギリギリ”鹿児島県に位置します。畜産や農業が盛んで、ゆずの作付面積は九州一。美味しい「黒牛」「黒豚」を生産している“黒”的まちです。

- 面積 **390.14 km²**
- 人口 **34,423 人**
- 世帯数 **17,349 世帯**

※人口及び世帯数は令和3年1月1日現在



曾於市公認キャラクター
そお星人
Soo City Kagoshima[®]

•出身地：遙か宇宙の彼方「そお星」
•身長：200cm 体重：90kg





曾於市の人って
なんておおらかで
親切なんだと感動しました。

群馬県



曾於市

青柳 健太さん

白菜、サツマイモ、ゴボウなどを生産されている畑作農家。
副公民館長やP T A役員、J A青年部の大隅支部長予定。
4人の子どもの成長が楽しみです。



大隅町で畑作農家

自分探しの旅で曾於市へ

自分らしくやっていきたい

大隅町八合原に広がる農地、真っ直ぐ何本も続く緑の列は、白菜畑。腰をかがめて黙々と収穫されていた青柳さん。声をおかけすると、「腰にきます。」と腰に手をあてながらも、笑顔で畑の端に腰掛けてお話を聞かせてくださいました。

「この畑は2、3日で収穫を作っています。」

18ヘクタールの面積を持つ畑作農家の青柳さんは、奥さんの和壽子さんのご両親、ベトナムから来ている実習生の方と一緒に、話を伺っている間も収穫された白菜を手際よく箱詰めされていました。

群馬県出身の青柳さんは、実家で農業の手伝いをされていた経験もあり、曾於市に移住してからは、本格的に農業に携わっています。

「13年前、自分探しの旅をバイクでしていました。そんな時、隣接する都城市の道の駅でバイクできていた人に声をかけられました。僕がふらふらして見えたんでしようね(笑)。その人は曾於市の人で、見ず知らずの自分に気軽に声をかけてくれて、知り合いになつてからは色々と親身になつて気にかけてくれたんです。曾於市の人つてなんておおらかで親切なんだと感動しました」。

その後曾於市に移住した青柳さんは、知人に紹介された和壽子さんと結婚し、奥様の実家の農業を手伝い始めたそうです。

群馬県出身の青柳さんは、実家で農業の手伝いをされていた経験もあり、曾於市に移住してからは、本格的に農業に携わっています。

「農業を始めた際は、市の新規就農者支援対策事業補助金で2年間支援してもらえて助かりました。」と語られた青柳さんは、来年にはJ A青年部の支部長を任される予定であり、今では、副公民館長やお子さんの部活動の係、P T A役員など多忙な毎日を送っています。

「学校の行事に関しては、保護者の方々も親しみやすく話もしやすいので、無理なく楽しくできています。仕事については、農業は自然相手なのでまだ勉強しないといけない事があると感じています。周りの方や家族にも力を借りて自分らしくやつていきたいと思います。」と続けて力強く話してくださいました。



比較的温暖な気候と近隣の山々から吹き込んでくる寒風によりボリュームのある大きい白菜を生産している。



すらりと並ぶ白菜畑、旬の野菜を急ピッチで収穫します。



仲良し6人家族、子どもたちの行事などにも積極的に参加している。



自宅近くの商店街、買い物はすべてここで済ますことができる。



周りの方々が
温かく迎えてくれています。

東京都



曾於市

平林 拓さん・かおりさん

地元焼酎を作っている拓さんと、「Y-PLUS」小さなパンランチカフェを営むかおりさんは、地元の食材を使った商品開発にも取り組んでいる。



進学を機に鹿児島に来て
その後曾於市へ

おおらかな人々にかこまれ
ている暮らしき

曾於市をアピールして
いきたい

「自分たちでカウンターのタイルを貼つたり、トイレのドアなんかは旦那が作ってくれたんです。かわいい小物の手作り品があるコーナーも、ご近所の人や友達の作った作品を販売しているんです。」住宅街の一角にある隠れ家のランチカフェ「Y-PLUS」。ご主人の拓さんが飲み物を入れてくれている間、経営者である奥様のかおりさんがこやかに店内を説明してくれました。

東京都出身の拓さんは大学進学を機に鹿児島にやつて来られ、共通の趣味を通じてかおりさんと出会い結婚されました。拓さんの実家がある東京での暮らしの選択もあったそうですが、拓さんの田舎への強い憧れから、かおりさんの故郷である曾於市への移住を決めたそうです。

曾於市に移住された平林さん一家を周りの人々が温かく迎えてくれています。

「私たちでカウンターのタイルを貼つたり、トイレのドアなんかは旦那が作ってくれたんです。かわいい小物の手作り品があるコーナーも、ご近所の人や友達の作った作品を販売しているんです。」住宅街の一角にある隠れ家のランチカフェ「Y-PLUS」。ご主人の拓さんが飲み物を入れてくれている間、経営者である奥様のかおりさんがこやかに店内を説明してくれました。

「私の両親は共に東京生まれだったので、夏休みに田舎に遊びに行つた友達の“虫とり”的話が、凄く羨ましかったです。」と、子どもたちの頃の思い出を語る拓さん。「曾於市は自然を身近に感じられ、それでいて暮らしていくのに不便がなく、すごくいい場所だと思います。なんといっても近所の方が皆さん本当におおらかで優しい人が多く、先日も玄関先に旬の野菜やご飯のおすそわけが入った袋が下がっていたんですね。感動しました。」

最近では、曾於市のよい所を他の方にももっと知つて欲しいと、かおりさんは同じように考えていた生産者の方と地元食材（お茶、さつまいも）を使った食品開発に取り組んでいます。



二匹の犬と毎日がにぎやか、のびのびと生活している。



店内の一角には、拓さんの趣味の音楽の機材や、友人や近所の人の手作り商品の販売スペースがある。



手作りのパン。パンランチは週替わりになっていて、味も見た目も華やかだ。



自分たちの好きが詰まった店内。曾於市原産の茶葉で作ったこだわりのほうじ茶は体が温まる。



物作りを通じて地元商品を
アピールしていきたいです。

宮崎県
長野県
↓
曾於市

福元晃彦さん・生実さん

株式会社ステップス代表取締役を務める晃彦さんと、デザイナーを務める生実さん。発泡スチロールの金型製作やイラスト制作デザインをしている。



生実さんがデザインして商品化された焼酎

仕事の利便性をもとめて 曾於市へ

自然にかこまれてゆつたり 子育て

地域施設をフルで利用し ています

「先日、家の前をイノシシが歩いていたんですよ。」木々に囲まれた道を抜けた先のお家に住むご主人の晃彦さんが話していました。

晃彦さんは以前、宮崎県で製造業をされていて、長野出身の奥様である生実さんも同じ会社でデザイナーをされていました。

仕事の取引先との利便性が良い土地を探していた時に曾於市を知り、曾於市役所企画課へ相談。今の工場跡を紹介され、自然がいっぱいの環境を気に入つた生実さんの後押しが決め手となつて2012年に移住されました。

工場には農機具の修理を頼みに来る人も。「本職じゃないから無料（笑）。お礼に野菜をもらつて今家の紹介してもらいました。」

奥様の生実さんは、「静かで本当にいい所です。庭に鳥が来たり、穴熊が来たり（笑）。近所を散歩すると、ゆず畑があつて田んぼが広がつて自然が身近に感じられてゆつたりします。」と話してくださいました。自然の豊かさを感じながら、現在もデザイナーの仕事に取り組まれています。

買い物は車ですぐの所にスーパーもコンビニもあり、不便はないそうです。移住後に生まれた息子さんは、2歳の時に校区の児童園に入園。「先生方が親身に子育ての相談にのつてくれました。園児同士の結びつきも強くあります」と曾於市での暮らしやすさについて話してくださいました。

年内には宮崎県にある工場すべてを曾於市に移し、製品製作の他にデザインを通じて地元商品をアピールする仕事をしていく予定のこと。



求められるデザインに応えながらオリジナル性を織り混ぜロゴマーク、イラストなどを創作している。



発泡スチロールの金型を作る精密機械、入力されたデータを元に自動で動く。



生実さんが制作中のそお星人、創作デザインで地元商品をアピールしていきたい。



自然がいっぱいの小学校でのびのび学んでいます。



子どもたちは豊かな自然の中で
おおらかに育って欲しいです。

愛媛県



曾於市

浜田夕貴さん

市役所勤務の夕貴さん。お休みの日は家族でお散歩をしたり買い物に行ったり充実した日々を送っています。



最初は不安もありました

仕事しながらの子育ても

季節を目で感じられます

愛媛出身の夕貴さんは、大学の同級生だった善史さんとの結婚を機に九州に引っ越してきました。善史さんの勤め先が宮崎県だつたため、当初は宮崎県に住んでいた浜田さんご夫婦。子どもが生まれ、子育ての環境を考えた時に善史さんの故郷である曾於市が、18歳まで医療費が無料などのさまざまなサポートがあることを知り、2017年に移住を決められました。

現在は7歳の長女と4歳の長男、2人の子育て中。

「結婚するまで愛媛県にしか住んでいなかつたこともあって、知り合いがない土地での生活に最初は不安を感じていましたが、周りの人々が親切に接してくださいましたおかげで今では安心して曾於市に住んでいます。」と、夕貴さんは曾於市の住みやすさについて話してくれました。

「子育ての環境が整つていて安心して働けます。子どもが病気の時は隣の都城市にかかりつけの小児科があるので、曾於市は証明があれば医療費助成金が受け取れるので助かっています。」

愛媛出身の夕貴さんは、大学の同級生だった善史さんとの結婚を機に九州に引っ越しました。善史さんの勤め先が宮崎県だつたため、当初は宮崎県に住んでいた浜田さんご夫婦。子どもが生まれ、子育ての環境を考えた時に善史さんの故郷である曾於市が、18歳まで医療費が無料などのさまざまなサポートがあることを知り、2017年に移住を決められました。

夕貴さんは「新しい土地での育児には不安が多かつたですが、子育て支援センターに気軽に相談ができるて助かりました。乳児検診に行つた時もとても親切にしていただき質問もしやすかったです。」と言います。

近年問題となる待機児童ですが曾於市は0ということでも心強かったです。娘さんは小学生になり、放課後は校内にある児童クラブへ。息子さんは保育園に入園しています。

「子育ての環境が整つていて安心して働けます。子どもが病気の時は隣の都城市にかかりつけの小児科があるので、曾於市は証明があれば医療費助成金が受け取れるので助かっています。」

最初は不安もありました

仕事しながらの子育ても

季節を目で感じられます

夕貴さんは「新しい土地での育児には不安が多かつたですが、子育て支援センターに気軽に相談ができるて助かりました。乳児検診に行つた時もとても親切にしていただき質問もしやすかったです。」と言います。

近年問題となる待機児童ですが曾於市は0ということでも心強かったです。娘さんは小学生になり、放課後は校内にある児童クラブへ。息子さんは保育園に入園しています。

「子育ての環境が整つていて安心して働けます。子どもが病気の時は隣の都城市にかかりつけの小児科があるので、曾於市は証明があれば医療費助成金が受け取れるので助かっています。」

夕貴さんは「新しい土地での育児には不安が多かつたですが、子育て支援センターに気軽に相談ができるて助かりました。乳児検診に行つた時もとても親切にしていただき質問もしやすかったです。」と言います。

近年問題となる待機児童ですが曾於市は0ということでも心強かったです。娘さんは小学生になり、放課後は校内にある児童クラブへ。息子さんは保育園に入園しています。

「子育ての環境が整つていて安心して働けます。子どもが病気の時は隣の都城市にかかりつけの小児科があるので、曾於市は証明があれば医療費助成金が受け取れるので助かっています。」

夕貴さんは「新しい土地での育児には不安が多かつたですが、子育て支援センターに気軽に相談ができるて助かりました。乳児検診に行つた時もとても親切にしていただき質問もしやすかったです。」と言います。

近年問題となる待機児童ですが曾於市は0ということでも心強かったです。娘さんは小学生になり、放課後は校内にある児童クラブへ。息子さんは保育園に入園しています。

「子育ての環境が整つていて安心して働けます。子どもが病気の時は隣の都城市にかかりつけの小児科があるので、曾於市は証明があれば医療費助成金が受け取れるので助かっています。」



職場環境もよく、楽しく働いています。



家の近くの公園。我が家のお庭のように走り回っています。



希望あふれる新築のお家。



夏祭りの花火大会は子どもたちも楽しみにしています。

している きいてみよう しよう!



Hさん
3人の子育て中
K幼稚園

地域振興住宅に入居でき、地域の人に見守られながら子育てできます。

◎曾於市の子育てサポートについてはどうですか？

- ・18歳まで医療費無料の助成制度はあります。
- ・働くうと思った時に、3歳から保育料無料があり助かりました。

- ・保育園に3人あづけた時、3歳未満でも3人目は無料であづけられて、助かっています。

- ・産科はないですが、都城市の病院でも妊婦検診を受けられて助かっています。

- ・出産は都城市的の病院でしたが、市の保健課と連携ができていて体調のケアをすぐにしてくれました。

- ・母乳・授乳・育児の相談を子育て支援センターででき、おっぱいマッサージも無料でしていただきました。

- ・24時間対応の救急病院ができる、子どもの急な熱などの不安がなくなりました。

◎毎日の生活で「こうなあ」と思つといふのは？

- ・スーパーがたくさんあって子連れでも買い物しやすいです。
- ・都城市にも近く、ショッピングモールなどにも行きやすいです。
- ・子連れでも食事のできる店が多く子どもにやさしく接してくれます。



子育て支援センターはそれ
ぞの町にあるよ。

SooFMを良く聞いて
います。曾於市の情報が
良くわかります。

Sさん
2人の子育て中
K保育園



子育てママさんにそお



身近に自然がたくさん
あい、ここも癒されま。

Aさん
1人の子育て中

・公園がたくさんあっていいと思います。

・小さい公園は幼児にやさしく遊具で安心して遊ばせる
ことができます。

・近所の人方がよく声をかけてくれて気にかけてくれます。

・自治会に加入するといろいろな行事があつて楽しめます。

◎働くママの手助けになつてくれている、保育園の お話をきかせてください。

- ・園の先生はとても親切です。子育てのアドバイスもし
てもうえます。
- ・あづけていて気になることがあつた時もお便りでちや
んと答えてもらいました。
- ・バランスのとれた給食を出してくれるので、家では食
べられなかつた野菜も食べられるようになつてくれま
した。
- ・同年代の子と遊べるので毎日楽しく通つています。
- ・下の子が生まれ、どうしても遊んであげる時間が減つ
てしまい物足りなそうでしたが、入園してのびのび遊
んで帰つてきてぐずる事も少なくなりました。
- ・食器を運んだりと、お手伝いをしてくれるよひになりました。

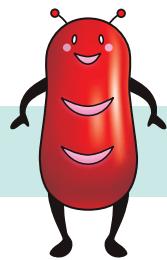


子どもが大きった時、
公園がすぐ近くにあつ
て、バッと遊びに行け
ここ嫌がなくなります。

Hさん
2人の子育て中
S保育園



安全な遊具で安心、グラウンドも広く、
ボール遊びやたこあげができるよ。



Q 南国ですが、冬の気温はどうでしようか？

南国ですが冬は寒いです。曾於市の場合は、昼と夜の気温が平均12℃と大きく離れます。寒暖差が激しく服装には注意が必要です。

Q 自然環境はどうでしようか？

周りに山や自然がたくさんあり、身近に四季を感じることができます。

Q 医療機関について教えて下さい

市内には28施設の医療機関があり、隣接する都城市には国立病院機構都城医療センター、都城市郡医師会病院もあります。

Q 保育園・小学校・中学校が近くにありますか？

保育機関が16園、小学校が20校、中学校が3校あります。

Q 買い物に不便はありませんか？

市内の各地域にスーパーや商店街があります。また、市内各所にある道の駅の直売所では、地元で生産された新鮮な野菜を手に入れることができます。このほかにも、曾於市に隣接する都城市、霧島市にはショッピングセンターもありますので、普段の買い物で不便を感じることはないかと思います。

駐車場が広く車を停めやすいため、荷物を入れやすいのも特徴です。

Q 車がないと不便ですか？

公共交通機関もありますが、日々の買い物や近隣市へのアクセスなどを考慮すると、自



家用車があつた方が良いです。

Q 携帯電話やインターネット等の環境はどうなっていますか？

携帯電話・インターネットともに問題無く利用出来ます。更に光回線についても現在整備中です。（令和3年3月現在）

Q 住まいをどのように探せば良いでしょくか？

曾於市では、賃貸・売買できる空き家を紹介する空き家バンク制度があります。また、地元の不動産業者も物件の情報を持っています。空き家バンク制度の活用や地元の不動産業者への問い合わせ等がおすすめです。

Q 移住や定住に関する支援制度はありますか？

今後定住を検討されている方への各種定住支援制度をはじめ、お子様がいる家庭をサポートする子育て支援制度、住宅リフォーム補助などの住宅支援制度もあります。

Q 農業未経験ですが、農業をはじめようと考へています。

新規就農のための事業計画や資金、農地など具体的な準備等について、相談を受け付けています。また、新規に農業を始めようとされる方の資金面をサポートする「新規就農者支援制度」を設けています。

Q 起業支援はありますか？

曾於市商工業新規就業者支援対策・利子補給制度などがあります。また、曾於市商工会で、創業・商品開発・資金調達支援等を行っています。



曾於市の 移住応援施策

仕事

新規就農の補助金や店舗新築、起業等のサポートあります。

店舗新築・改築の補助

曾於市の活性化と雇用の創出、後継者育成のため、店舗新築や既存店舗の改築工事費を一部補助しています。

新規就農者支援

これから農業を担い、支える農業高校生、新規就農者や農業後継者の育成支援を行っています。

曾於市には新規就農者向けの職業訓練校があり、農業実習や座学でしっかりと学ぶこともできます。

新規就農者支援対策事業補助金

●月額5万円～15万円(2年間)

仕事編

曾於市の「しごと創生」の一環として、学校跡地を活用した女性起業家の創業・起業をセミナー開催やチャレンジショップを通して支援しています。

コワーキングスペースも開設され、仕事を応援しています。



暮らし

曾於市での移住体験プログラムや住宅のサポートあります。

移住体験プログラム

曾於市に泊まって農業体験を行う田舎暮らし体験などができます。

住宅取得祝い金制度 + 市有地活用補助制度

- 市内に家を新築・購入した場合にお祝い金の交付があります。
- 市外からの転入者で子育て世帯の場合は加算、市有地活用補助制度も！（最大100万円交付）
- 区画整理地や格安分譲地の販売もあり！

空き家バンク

曾於市公式サイトには、空き家情報を提供する「空き家バンク」を掲載しています。

また、改修費用の30%（上限50万円）を補助する空き家バンクリフォーム補助制度もあります。

その他

曾於市外からの移住者に新築一戸建てを貸与する地域振興住宅制度や、住宅リフォーム補助などもあります。

※地域振興住宅については申込期間や要件等があります。

子育て

妊娠・出産・子育てに関する
さまざまなサポートあります。

第三子出産祝金

曾於市では、第3子以降出産した家庭に、1子に対し**10万円支給**しています。

子ども医療費助成

18歳までの子どもを対象に、病気などでかかった医療費自己負担分(入院・通院・薬代)を**曾於市が全額助成**します。

24時間健康・医療相談サービス

医療や育児、悩み事の相談に、専門のスタッフが24時間体制で電話対応します。電話代・相談料は無料です。

給食費の補助

市内小中学校生徒の給食費の**1/3を補助**しています。月に1000円程度安くなっています。

放課後児童クラブ

保護者が仕事により、昼間いない家庭の小学生を預かる児童クラブを運営委託し、児童の健全育成を図っています。

不妊治療費の助成

不妊に悩む夫婦の精神的・経済的負担の軽減のため、不妊治療を受けた女性または男性に対して、治療費の一部を助成しています。

●特定不妊治療

**【金額】1回につき上限 10万円
(男女共通)**

※県の不妊治療費助成を受けた方が対象になります。

●一般不妊治療（医療保険が適用されない特定不妊治療以外の治療）

【金額】2年間を前期、後期に分けそれぞれ上限5万円（男女共通）

教育

保育園から高校まで、地域ぐるみのサポートあります。

保育園・幼稚園・各学校

曾於市では、自然あふれる豊かな環境で、保育園・幼稚園・各学校がそれぞれ特色ある教育を行っています。地域との交流も多く、のびのびとした子ども教育が魅力です。

学校活動支援員配置

必要に応じ、小学校に学校活動支援員を配置します。小規模・複式校では、主に複式指導の充実に向けた支援を行います。大規模校は、複数の教師が授業を行うTT指導や個別指導を中心に、学力向上を目指します。一人ひとりの実態に即したきめ細やかな指導が特長です。

そおっ子の学力向上プラン

子どもたちの学力を正確に把握し、効果的な指導をするために、学力検査の実施や研究公開の補助を行っています。また、子どもたちの学習意欲を高めるために、英検・漢検などの各種検定料の補助を行っています。

その他

市内から遠距離通学する学生への「遠距離通学補助制度」や普段できない体験を子どもたちにもらう「チャレンジ・ザ・日本一富士山研修」「青少年リーダー研修」「青少年化以外研修派遣」の実施、地元唯一の高校に通う生徒に対して資格取得費の補助などといった、教育についても様々なサポートがあります。



1月7日の夜

奇習鬼追い

(熊野神社)

無数の御幣を身に纏った鬼が観客をたたきながら駆け巡る。日本一の暴れ鬼として有名。

1月



2月末～3月中旬

吉井淳二記念展

吉井淳二画伯を生んだ郷「末吉町」で昭和56年から開催。招待作家などの作品が多数展示されます。



4月上旬

弥五郎の里 桜祭り

(おおすみ弥五郎伝説の里)

広大な公園内の1,500本の桜は圧巻。3月の下旬から4月の上旬は焼肉広場も設置。夜桜も楽しめます。

3月



4月8日に近い日曜日

溝ノ口岩穴祭り

(溝ノ口洞穴)

奴踊りや棒踊り、刀踊りが奉納される。パワースポットでの祭りは神秘的で一見の価値あります。

4月



5月中旬

花房峡憩いの森 新緑ジョギング大会

(花房峡憩いの森)

新緑の中を走りながら、自然の美しさが堪能できます。

5月



7月末～8月上旬

花火大会

- ふるさと大隅祭り

- たからべ夏祭り

- 末吉サマーフェスタ

6月



8月の第1日曜日

たからべ清流まつり

(大川原峡キャンプ場)

ヤマメのつかみ捕り、ヤマメの炭火焼き、昔の遊び体験で、楽しい夏休みの思い出作りを。

7月



8月下旬

悠久の森ランニング大会

11月下旬

悠久の森ウォーキング大会

(悠久の森、大川原峡キャンプ場)

8月



10月15日に近い日曜日

皇子神事 (投谷八幡宮)

面や鏡を付けた王子鉾の御神体に色布を被せ、御旅所に浜殿(はまど)下りをする厳かな神事。ガネ・コンニャクを奉納した後、振る舞いもあります。

9月



11月3日

弥五郎どん祭り

(岩川八幡神社、岩川の市街地)

900年以上の伝統を持つ「県下三大祭り」の一つ。弥五郎どんは、身の丈4m85cmの大男で、25反もの梅染めの衣を身に纏っています。

10月



11月第2土・日曜日

そお市民祭

(末吉栄楽公園)

有名歌手のステージは大人気、ほか郷土芸能など多数。特産品販売も大盛況。

11月



11月23日

流鏑馬 (住吉神社)

参道を鳥居から神社へ向かって約300メートルを馬を馳せ、勢いよく走る馬上から途中3カ所の的を射る姿は勇壮で一見の価値あります。

12月

曾於市の名物 Soo City's speciality



日本一の黒毛和牛

鹿児島県は全国屈指の畜産県であり、なかでも肉質に優れた黒毛和牛の飼養頭数は全国の 18.9%を占め、全国 1 位となっている（平成27年2月1日現在）。曾於市も畜産業が盛んで、各方面から高い評価を得ている。



ゆず

九州一の生産面積を誇る曾於市のゆず。南国の太陽をふんだんに浴びて育ったゆずは、いろいろな加工品として出荷されている。収穫時11月頃になると、あちこちからゆず特有の柑橘系の香りが漂ってくる。



白菜・スイカ

とても甘い「やごろうスイカ」、秋冬には「肉厚で甘い白菜」などが有名です。

悠久の森



今後永久に伐採せず、子孫に引き継ぐことが条例で制定されています。

溝ノ口洞穴



霧島山系の湧き水が浸食し、数千年の長い年月でつくられたとされる洞穴。

白鹿岳



曾於市で一番高い白鹿岳、霧島連山、桜島、錦江湾、志布志湾が一望できる。

曾於市へのアクセス Access to Soo City

飛行機をご利用の場合

東京 (羽田・成田)	約2時間
名古屋 (中部国際)	約1時間20分
大阪 (伊丹・関空)	約1時間10分
福岡	約50分

自動車をご利用の場合

福岡市	約3時間30分 九州自動車道
鹿児島市	約1時間10分 九州自動車道～東九州自動車道
宮崎市	約1時間 宮崎自動車道
鹿児島空港	約50分 九州自動車道～東九州自動車道

鉄道をご利用の場合

新大阪駅	山陽新幹線 約2時間20分	博多駅	九州新幹線 約1時間40分	鹿児島中央駅	鹿児島・日豊本線 約1時間30分	曾於市財部駅	日豊本線 約1時間30分	宮崎駅
------	------------------	-----	------------------	--------	---------------------	--------	-----------------	-----



〒899-8692 鹿児島県曾於市末吉町二之方1980番地
<http://www.city.soo.kagoshima.jp>



●移住に関するお問い合わせ●

曾於市役所 企画課 地域創生推進室 定住推進係
Tel : 0986-76-8802(直通)
Fax : 0986-76-1122
<https://soo-ijyu.jp>

